

学校法人龍澤学館 MCL 専門学校グループ

MCL 菜園調理師専門学校

2026 年度生 募集要項

《教育理念》

本校は、世界規模の広い視野を持ちつつ、地域社会の発展に力を注ぎ、調理を通して社会に幸福（喜びや心の豊かさ）を届けられる人材の育成を目的としています。そのため、専門的な知識の学習、学生一人ひとりの確かな技術の習得にとどまらず、最新の技術を学び「新しいことへチャレンジする」人材を育てます。

《アドミッションポリシー》

本校は、次のような方を歓迎します。

1. 調理業界に興味を持ち、将来この分野で社会に貢献したい方
2. 調理に関し、自らの知識と技術を向上させたいという意欲を持っている方
3. 国家資格を取得するために努力できる方

《募集学科・定員》

学科コース	修業年限	定員
調理高度技術学科	2 年【専門士】	40 名

◆出願から入学手続きまで

本校の受験を希望する方は、公式 HP 内にある Web 出願サイトから出願してください。

手順	方法	注意事項
1. Web 出願サイトにアクセス	公式 HP にある「Web 出願はこちらから」⇒「web 出願をする」の順にクリックする。	
2. 個人アカウントを作成	初めての方は、個人アカウントを作成する。	※アカウント作成時は『志願者本人』のメールアドレスをご登録ください。
3. Web 出願サイトから出願処理	志願者情報入力画面において、必須項目を全て入力し、送信する。	出願開始期間 2025 年 8 月 1 日（金）～
4. 選考料のお支払い	選考料の支払方法を選択する画面が表示されたら、下記のいずれかの方法でお支払い手続きを行う。 入学試験選考料 20,000 円 ・クレジットカード決済 VISA/MasterCard/JCB/ AMERICAN EXPRESS/Diners Club ・コンビニ払い 払込票を印刷するか払込伝票番号を控え 選択した最寄りのコンビニ店でお支払い ・ペイジー払い ペイジーマークのある ATM もしくは、 インターネットバンキングでお支払い	※選考料のお支払いは、受験を希望する期の出願締切日の 18 時までに完了してください。 ※手数料は自己負担となります。
5. 必要書類一式の郵送	HP にある「提出用封筒（角 2）表書き」を印刷し封筒に貼り、郵便局窓口にて発送する。	※封筒は、ご自身で準備してください。 ※必ず郵便局窓口で、簡易書留郵便にて発送してください。
6. 受験票の印刷	受験票を印刷する。	※受験日当日に、スマートフォン等で受験票を表示し、提示できる方は印刷不要です。
7. 受験	受験票に表示された試験日時に受験する。	※持ち物をご確認ください。
8. 合格発表	指定の可否発表日から 1 週間以内に、Web 出願サイトから可否を確認する。	※合格発表後に、合格証のダウンロードが可能です。
9. 入学手続き	合格発表後に自宅に届く「入学手続き案内」にしたがい、期限内に手続きを行ってください。	

◆出願区分

本校では、A O、推薦、一般、併願、社会人自己推薦の5つのうち、いずれかの方法で出願することができます。

出願資格や Web サイト入力と併せて提出いただく出願書類、選考方法は以下のとおりです。

出願区分	出願資格	出願書類	選考方法
A O 入試	<u>①～④のすべての条件を満たす方</u> ①2026 年 3 月に高等学校卒業見込みの方、高等学校を卒業した方またはこれと同等の学力があると認められた方 ②本校のアドミッションポリシーに共感する方 ③2025 年 4 月以降にオープンキャンパスに参加されている方 ④合格した場合、必ず本校に入学することが確約できる方	出願開始：2025 年 8 月 1 日（金） ●最終学歴が大卒以外の場合 在学（出身）高等学校調査書 ●最終学歴が大卒〔見込含〕の場合 在学（出身）大学の成績証明書	1. 書類審査 2. 面接試験
推薦 入試	本校を第一志望とし、 <u>①～②のすべての条件を満たす方</u> ①2026 年 3 月に高等学校卒業見込みの方で、高等学校長の推薦を受けられる方 ②社会人に必要な基礎能力や専門知識を身につけるための目標と意欲を持っている方	出願開始：2025 年 10 月 1 日（水） 1. 高等学校調査書 2. 推薦書	1. 書類審査 2. 面接試験※1
一般 入試	<u>①～②のすべての条件を満たす方</u> ①2026 年 3 月に高等学校卒業見込みの方、高等学校を卒業した方またはこれと同等の学力があると認められた方 ②社会人に必要な基礎能力や専門知識を身につけるための目標と意欲を持っている方	出願開始：2025 年 10 月 1 日（水） ●最終学歴が大卒以外の場合 在学（出身）高等学校調査書 ●最終学歴が大卒〔見込含〕の場合 在学（出身）大学の成績証明書	1. 書類審査 2. 面接試験 3. 筆記試験※1
併願 入試 ※2	<u>①～③のすべての条件を満たす方</u> ①2026 年 3 月に高等学校卒業見込みの方、高等学校を卒業した方またはこれと同等の学力があると認められた方 ②大学または短期大学との併願受験を希望する方 ③社会人に必要な基礎能力や専門知識を身につけるための目標と意欲を持っている方	出願開始：2025 年 10 月 1 日（水） 在学（出身）高等学校調査書	1. 書類審査 2. 面接試験 3. 筆記試験※1
社会人 自己 推薦入試	本校を第一志望とし、 <u>①～③のすべての条件を満たす方</u> ①2026 年 4 月 2 日時点で 18 歳以上の方 ②高等学校を卒業した方またはこれと同等の学力があると認められた方 ③社会人に必要な基礎能力や専門知識を身につけるための目標と意欲を持っている方	出願開始：2025 年 10 月 1 日（水） 1. 出身高等学校調査書または 出身大学等の成績証明書 2. 自己推薦書	1. 書類審査 2. 面接試験※1

体調面など、学校生活に不安のある方は事前にご相談ください。

※1 試験の一部が免除になる場合があります。詳しくは P.14 のイベント参加特典を確認してください。

※2 本校に合格した場合の入学手続きを、併願先の可否確定後まで猶予できる出願方式です（出願時に併願先とその可否確定日の情報を入力いただきます）

◆選考試験日程

出願期	選考試験日	出願締切日 (消印有効)	合否発表日	特待生 試験日
AO 第 1 期	2025 年 8 月 23 日(土)	8 月 19 日(火)	9 月 5 日(金)	2025 年 10 月 18 日(土)
AO 第 2 期	9 月 27 日(土)	9 月 23 日(火)	10 月 10 日(金)	
AO 第 3 期	10 月 18 日(土)	10 月 14 日(火)	10 月 31 日(金)	
第 1 期	10 月 18 日(土)	10 月 14 日(火)	10 月 31 日(金)	
第 2 期	11 月 15 日(土)	11 月 11 日(火)	11 月 28 日(金)	2025 年 12 月 13 日(土)
第 3 期	12 月 13 日(土)	12 月 9 日(火)	12 月 25 日(木)	
第 4 期	2026 年 1 月 24 日(土)	2026 年 1 月 20 日(火)	2026 年 1 月 30 日(金)	2026 年 3 月 14 日(土)
第 5 期	2 月 21 日(土)	2 月 17 日(火)	2 月 27 日(金)	
第 6 期	3 月 14 日(土)	3 月 10 日(火)	3 月 20 日(金)	
第 6 期以降は、『一般入試のみ』随時実施いたします。（最終実施日はお問い合わせ下さい）				

注：合格証の書面での発送はありませんので、必要な方はダウンロードのうえ各自で印刷願います。

◆入学手続き

合格発表後に自宅に届く入学手続案内文書にしたがい、期限内に手続きを行ってください。
なお、特待生試験を選考試験日と別日に受験する方には、特待生試験終了後に、試験結果と併せて入学手続案内文書をお送りいたしますので、それまでお待ちください。

《A O 入試・推薦・一般・社会人自己推薦》

合格発表日から2週間以内に、入学金および第1回納入金を本校所定の振込用紙で銀行からお振込み下さい。納入期限は振込用紙に記載されています。

《併願》

出願時に願書に入力いただいた「併願先合否確定日」から3日以内に、入学金および第1回納入金を本校所定の振込用紙で銀行からお振込み下さい。納入期限は振込用紙に記載されています。なお、納入期限までに入金が確認されない場合は入学辞退と見なしますので、万が一、事情があって入金が遅れる場合は、必ず事前にご相談ください。

◆学納金

▶ 入学金 100,000円

▶ 授業料等

学費				補助活動費 (2025 年度実績)	
授業料	施設設備費	維持費	合計	実験実習費	教材費・ 健康管理費
590,000	110,000	120,000	820,000	240,000	127,000 ※2 年次 92,000

※補助活動費は年度によって変動します。上記は、2025 年度生 1 年次の実績です。

補助活動費

年間の実験実習費（材料費、校外研修、校外実習、諸行事経費）のほか、教材費（教科書、検定、制服、包丁セット）、健康管理費（健康診断、保険、腸内検査）について年度ごとに必要な諸費用です。原則として年度内で必要な費用はすべて補助活動費に含まれております。

《重要》学納金の返還について

- 学納金を納付後、やむを得ない理由により入学を辞退される場合、2026 年 3 月 31 日（火）〈必着〉までに、「入学辞退届（各校ホームページよりダウンロード）」を入試事務局宛に郵送してください。入学金以外の学納金について返還します。
- 入学辞退のご連絡（届書の提出を含む）を同年 4 月 1 日（水）以降にいただいた場合は、納入済みの学納金は返金できません。

◆学費納入スケジュール

本校では、1 年ごとに必要な学費を「一括納入」または「分割納入」で徴収しています。分割納入を選んだ方が、万が一入学後に退学や休学になった場合でも、理由の如何に関わらず分割の残金が免除されることはございません。

一括納入		分割納入			
合格後 2 週間以内	2026 年 4 月末日	第 1 回 ※合格後 2 週間以内	第 2 回 ※2026 年 3 月末日	第 3 回 ※2026 年 4 月末日	第 4 回 ※2026 年 7 月末日
入学金 + 820,000	補助活動費	入学金 + 230,000	300,000	補助活動費	290,000

※ご相談なく納入期限内に入金の確認ができなかった場合、入学が取り消されるか、または学籍が失効することがありますのでご注意ください。

※修学資金の準備が間に合わない場合にご利用いただける当法人提携の教育ローン等については、P 7 でご紹介しています。ご確認ください。

◆特待生制度

本校では、学業成績ならびに人間性に優れ、他の学生の模範となり得る学生を特待生に認定しており、認定されたランクに応じて、入学年度の学費の一部が免除になります。

	特待生試験日	対象者
A 日程	2025 年 10 月 18 日(土)	AO 期～第 1 期出願者のうち希望者
B 日程	2025 年 12 月 13 日(土)	第 2 期～第 3 期出願者のうち希望者
C 日程	2026 年 3 月 14 日(土)	第 4 期～第 6 期出願者のうち希望者
※特待生試験を希望する方は、入学願書の入力項目にて選択してください。		

応募資格

次のすべてを満たす方

1. AO、推薦、一般、社会人自己推薦入試で受験する方
2. 高等学校調査書の出欠における欠席日数が、いずれの学年も 5 日未満

選考方法

1. 書類審査
2. 筆記試験（国語、数学、一般常識）
3. 面接試験 ※オープンキャンパス参加特典の試験免除は適用外です。

認定ランクと募集人数

ランク	免除額	選考試験 評価得点の目安
A ランク	初年度学費より 15 万円	8 割以上
B ランク	初年度学費より 5 万円	6 割以上
C ランク	初年度学費より 2 万円	5 割以上

免除方法

免除額をあらかじめ差し引いて請求いたします。

◆学費サポート制度

* 親子・兄弟姉妹割引

MCL 専門学校グループの特別制度です。ただし、特待生試験に合格した場合の免除額は合算されず、金額の高い方が適用されます。

免除対象者	1. 親・兄弟姉妹に本校または MCL 専門学校グループの卒業生・在校生がいる方 2. 親・兄弟姉妹が同時に、本校または MCL 専門学校グループの学校に入学する場合、どちらか一方の方
免除内容	初年度学費より 35,000 円
申込方法	入学願書の「親子・兄弟姉妹割引」欄に、親・兄弟姉妹の関連情報を記入

* 学校法人龍澤学館提携教育ローン

MCL 専門学校グループでは、修学資金の準備が間に合わなかった方のために、以下の信販会社と提携して教育ローンをご紹介しますので、必要に応じてご利用ください。

1. J A C C S

右記 QR コードを読み込み「web でのお申し込みはこちら」を選択することで申請手続きを行うことができます。

また、「お支払いシミュレーション」も行うことが可能です。



2. O r i c o

<https://orico-web.jp/gakuhi/index.html?do=confirm>

上記 web サイトより「学校検索・お申し込み」→「学校コード・申込コードを指定する」を選択し、以下のコードを入力することで申請手続きを行うことができます。

学校コード：17541772 申込コード：0151

* MCL 学費分割納入制度

MCL 専門学校グループでは、学校法人龍澤学館提携教育ローン（JACCS／Orico）をご利用できなかった方に限りご利用いただける「学費分割納入制度」を設けております。分割納入希望額（最大で在学年数の学納金合計）を年 9 回に分割し、指定口座より毎月 15 日に口座振替いたします。制度の詳細および手続きにつきましては、お問い合わせください。

※分割納入希望額に応じて事務手数料がかかります。

* 修学支援新制度について

大学等における修学の支援に関する法律の公布・施行により、令和 2 年度以降、大学や専門学校などの高等教育機関における修学の支援のための取組として、機関要件の確認を受けた機関に入学する新入生や同機関の在学学生を対象とした給付型奨学金の支給や授業料・入学金の減免措置が行われます。

本校は、令和元年 9 月 20 日付けで、修学支援新制度に係る修学支援の対象機関として認定を受けました。

※本校の修学支援新制度に係る開示情報は、各校のホームページに掲載されている「情報公開」欄よりご確認いただくことが可能です。

世帯収入に応じた 4 段階（第Ⅰ区分～第Ⅳ区分）の基準で支援額が決定されますが、基準を満たす世帯収入は家族構成により異なります。日本学生支援機構（JASSO）が提供する「進学資金シミュレーター」により、対象となるかどうかを大まかに確認いただくことができますので、申請前にご活用ください。

本校では、日本学生支援機構による給付型奨学金の採用区分をもとに、授業料・入学金の支援額を決定します。給付型奨学金への申請を行い、採用されていることを前提としておりますので、手続き漏れの無いようご注意ください。（※ 給付奨学金申請の流れ → 次頁参照）

▶ 授業料・入学金に関する免除／減額 支援額

区 分		第Ⅰ区分	第Ⅱ区分	第Ⅲ区分	第Ⅳ区分
年収の目安 ^{注1)}		約 2 7 0 万円 または多子世帯	約 3 0 0 万円	約 3 8 0 万円	約 6 3 0 万円 ※私立理工農学科
免除／減額支援内容		全額減免支援	2/3 減免支援	1/3 減免支援	1/4 減免支援
減免額 ^{注2)} (実納入額)	入学金	1 0 0,0 0 0 円 (請求なし)	6 6,7 0 0 円 (33,300 円)	3 3,4 0 0 円 (66,600 円)	2 5,0 0 0 円 (75,000 円)
	授業料	5 9 0,0 0 0 円 (請求なし)	3 9 3,4 0 0 円 (196,600 円)	1 9 6,7 0 0 円 (393,300 円)	1 4 7,5 0 0 円 (442,500 円)

^{注1)} Ⅰ～Ⅲ区分：4 人家族＜本人（19～22 歳）・父（給与所得者）・母（無収入）・中学生＞を想定した場合の例

Ⅳ区分のみ：私立理工農系学科への進学者に限る（本校は対象外です）

^{注2)} 特待制度による減免が適用となる場合には、適用後の金額から全額・2/3・1/3・1/4 の支援が行われます。

▶ 給付型奨学金の支給額（月額）

区 分	第Ⅰ区分	第Ⅱ区分	第Ⅲ区分	第Ⅳ区分
自宅通学 ^{注3)}	3 8,3 0 0 円 (42,500 円)	2 5,6 0 0 円 (28,400 円)	1 2,8 0 0 円 (14,200 円)	9,6 0 0 円 (14,200 円)
自宅外通学 ^{注4)}	7 5,8 0 0 円	5 0,6 0 0 円	2 5,3 0 0 円	1 9,0 0 0 円

^{注3)} 生活保護（扶助の種類は不問）を受けている生計維持者と同居している人および進学後も児童養護施設等から通学する人は、上記のカッコ内の金額となります。

^{注4)} 自宅外通学の区分で支給されるには、通学距離・時間・費用等、所定の条件に該当している必要があります。

【重要】本制度の適用区分は、毎年 10 月に世帯収入や学業成績の状況を踏まえて見直されます。
在学期間中の支援が確約されるものではありませんのでご承知おきください。

[修学支援制度の申請申込方法]

修学支援新制度の支援を受ける上で必要とされる要件の確認や、該当区分の判定は、日本学生支援機構（JASSO）による給付奨学金の手続き内で行われます。授業料・入学金の減免措置も含め、修学支援新制度に関わる支援を希望される方は、必ず下記①または②の方法により、給付奨学金の申請申込を行ってください。（貸与型奨学金との併用申請も可能です）

申請するにあたり、支援対象となるかどうかの事前確認用ツールとして、「進学資金シミュレーター」が提供されています。パソコンまたはスマートフォンからご利用いただくことができますのでぜひご活用ください。（本校では支援対象であるかどうかの判断ができかねますのでご了承願います）

▶進学資金シミュレーター <https://shogakukin-simulator.jasso.go.jp/>



▶ 申込方法① JASSO 予約採用募集への応募

（高校3年次） 6～7月頃	（高校3年次） 12月頃	（本校入学後） 4月中旬頃	5月振込日～※2
奨学金予約採用募集 「給付奨学金案内」に沿って必要書類を準備し、在籍中の高校へ申込を行います。 【重要】 受付期間は各校で異なります。詳細は高校の担当者までご確認ください。	予約採用候補者決定 審査通過者に対し、「採用候補者決定通知」が配布されます。 進学後の手続き（※1）に必要なりますので原本を大切に保管してください。 ※1 授業料等減免の手続きのため、入試合格後にコピーの提出を求める場合があります。	「進学届」提出 JASSOへ「進学届」を提出する手続きを行います。 【重要】 この手続きを行わないと予約がキャンセルされます。 入学後に予約採用者を対象に関連手続きの説明会を開催しますので、必ず参加しもなく行ってください。	給付開始 初回入金月のみ4月分まで遡った合計金額で給付が始まります。 ※2 手続状況により、振込開始月が遅れる場合があります。

▶ 申込方法② JASSO 在学採用募集への応募

（入学後）4月上旬頃	～4月下旬※3	5月下旬頃	6月振込日～※4
奨学金新規募集説明会 4月中に学内で新規在学採用希望者に向けた募集説明会を開催します。 必ず参加し、申込期限や手続きに関する指示を受けてください。	在学採用申込手続 「給付奨学金案内」に沿って必要書類を準備し、本校事務局へ提出するとともに、インターネット入力による申込を行います。 ※3 短期間での手続きとなりますので、特に自宅外生は保護者との連携を密に行い対応してください。	採用決定 審査通過者に対し、採用区分も明記された「採用決定通知」が届きます。 【重要】 採用決定者は、引き続き授業料・入学金の免除／減額に関する手続きも行います。指示に従って速やかに行ってください。	給付開始 初回入金月のみ4月分まで遡った合計額で給付が始まります。 ※4 手続状況により、振込開始月が遅れる場合があります。

注）給付奨学金の在学採用募集は年2回（4月、10月）に行われますが、入学金の免除／減額の支援対象となるのは、入学年度の4月採用者までです。以降の採用者は授業料のみ支援されます。

* 貸与奨学金・教育ローン等

1	日本学生支援機構（JASSO）貸与奨学金	奨学金相談センター ☎0570-666-301 https://www.jasso.go.jp/
---	----------------------	--

経済的理由で修学に困難があり、人物・成績ともに優秀な学生に対して貸与されます。卒業後、返還義務がありますので、返還プランまで十分に考慮して申し込みを行ってください。規定の採用基準による選考のうえ、貸与者が決定されます。なお、「給付型」と「貸与型」^注 および、貸与型における第一種／第二種の併用申請も可能です。^注 給付奨学金の採用区分により、第一種奨学金の貸与額が減額調整される場合があります。

奨学金の申込みを検討するにあたり、進学後の生活費や利用可能な奨学金に関する概算を「進学資金シミュレーター」（※前頁参照）で行うことができます。適宜ご活用ください。

	第一種奨学金		第二種奨学金	入学時特別増額
利息	なし		あり（上限3％）	あり（上限3％）
貸与の方法	毎月の奨学金（原則として毎月1回振込）			一時金（初回振込時のみ振込）
貸与の期間	（原則として）入学年の4月～修業年限終期まで			
貸与額	自宅通学	20,000円 ～40,000円（10,000円単位） 53,000円から選択	20,000～ 120,000円 から選択（10,000円単位）	100,000円～500,000円 から選択（10,000円単位） 注）国の教育ローンが利用できない等の 申込要件あり
	自宅外通学	20,000円 ～60,000円（10,000円単位） から選択		
保証	機関保証または人的保証（連帯保証人／保証人）を必ず付ける必要あり			
返 還	所得連動返還方式（第一種のみ）または定額返還方式から選択し、 貸与終了後7か月目から返還※ ※具体的な返還額についてはこちらのサイトから確認・概算ができます ▷ 奨学金貸与・返還シミュレーション https://simulation.sas.jasso.go.jp/simulation/			奨学金貸与・返還シミュレーションはこちらから  こちらから返還・貸与の手続き

▶ 申込方法① JASSO 予約採用募集への応募 ※手続き上の留意点は給付奨学金と同様です

（高校3年次）6～7月頃	（高校3年次）12月頃	（本校入学後）4月中旬頃	5月振込日～
奨学金予約採用募集	予約採用候補者決定	「進学届」提出	貸与開始

▶ 申込方法② JASSO 在学採用募集への応募

（本校入学後）4月上旬頃	～4月下旬	5月下旬頃	6月振込日～
奨学金新規募集説明会	在学採用申込手続	採用決定	貸与開始

注）貸与奨学金の在学採用募集は年1回（4月）ですが、緊急・応急採用については随時対応します。

2	日本政策金融公庫（国の教育ローン）	教育ローンコールセンター ☎0570-008656 https://www.jfc.go.jp/
---	-------------------	--

「国の教育ローン」は、「家庭の経済的負担の軽減」、「教育の機会均等」という目的で昭和 54 年に創設された公的な融資制度です。対象となる学校に入学・在学される方の保護者で、世帯年収等の要件に該当する方が利用できます。民間金融機関の補完を旨とする政策金融機関である日本政策金融公庫（日本公庫）が扱っています。お申込みに関する詳細については、最寄りの支店またはコールセンターへ直接お問い合わせください。

融資対象	対象校の入学・在学生の保護者で、以下の世帯年収（所得）の上限額を超えない方		
	子 1 人	790 万円（590 万円）	※左記の金額を超えていても、下記の【要件】にひとつでも該当すれば、世帯年収 990 万円（世帯所得 770 万円）以内まで緩和されます
	子 2 人	890 万円（680 万円）	
	子 3 人	990 万円（770 万円）	
	【要件】1.勤続（営業）年数が3年未満 2.居住年数が1年未満、3.世帯のいずれかの方が自宅外通学（予定）者、4.借入申込人またはその配偶者が単身赴任、5.今回のご融資が海外留学資金、6.借入申込人の年収（所得）に占める借入金返済の負担率が30%超、7.ご親族などに「要介護（要支援）認定」を受けている方がおり、その介護に関する費用を負担、8.大規模な災害により被災された方。		
融資限度額	学生一人あたり 350 万円まで借入れ可能		
使途	学校納付金（入学金、授業料、施設設備費 等）、教科書代、受験費用、自宅外通学に必要な住居費用 等		
金利	固定金利（融資契約時の金利のまま完済時まで適用）〈参考〉2025 年 1 月現在の金利『2.65%』		
返済期間	（原則として）15 年以内、借入日の翌月または翌々月の希望日から開始 ※「元金措置」の選択も可能：在学期間は利息のみ支払い、卒業後に元金と利息の返済開始		
申込時期	受験前、合格前であっても申込が可能（申込み完了から 20 日程度で入金） ※入学試験（入学金や受験費用など入学時の費用）として利用される方は、契約時までに合格を確認できる書類の写しの提出が必要		

3	労働金庫（ろうきん）入学時必要資金融資	東北ろうきん ☎0120-1919-62 https://all.rokin.or.jp/
---	---------------------	---

労働金庫の「入学時資金融資」制度は、日本学生支援機構の入学時特別増額貸与奨学金の採用候補者（奨学生）に対し、入学時までに進学先に支払う教育資金を融資する制度です。受けた融資の返済は、進学後に振り込まれる入学時特別増額貸与奨学金により一括で行います。お申込みに関する詳細については、最寄りのろうきん店舗またはコールセンターへ直接お問い合わせください。

融資対象	日本学生支援機構の増額奨学金の予約採用候補者 ※進学先が奨学金対象校であること、奨学金振込口座を労働金庫に指定できること等の要件を満たしたうえでの審査があります
融資限度額	増額奨学金の範囲（最高 50 万円：申請時に選択した金額まで）
使途	入学時に進学先に支払う教育資金（入学金、授業料）に限る ※ただし、すでに進学先に納入済みのものは対象になりません
金利	固定金利 年 1.8%程度（原則として国の教育ローンに準じた利率設定）
返済方法	増額奨学金交付時に、同奨学金を返済原資として、元金および利息を一括して返済

4	都道府県社会福祉協議会 生活福祉資金貸付制度（教育支援資金）	岩手県社会福祉協議会 ☎019-637-4466 https://www.shakyo.or.jp/
---	-----------------------------------	---

生活福祉資金の教育支援資金は、国と県が資金を出し合い、民生委員や社会福祉協議会の相談支援のもとに所得の少ない世帯（生活保護世帯を含む）に対して、就学費用を無利子で貸付するものです。お申込みに関する詳細については、お住まいの地域の社会福祉協議会へ直接お問い合わせください。

資金の種類	教育支援費	就学支度費
	低所得世帯に属する者が就学するために必要な経費	低所得世帯に属する者が進学先への入学に際して必要な経費
貸付限度額	（専門学校進学の場合）月60,000円以内	500,000円以内
保証人	不要 ※借受け人となる就学者に対し、就学者の親権者が連帯借受人となった場合	
償還期限	据置期間経過後20年以内	

5	都道府県母子父子寡婦福祉資金（修学資金）	岩手県の場合 ☎019-629-5456 問合せ先：保健福祉部 子ども子育て支援課 次世代育成担当
---	----------------------	--

母子父子寡婦福祉資金は、児童を扶養している配偶者のない女子又は男子に対し、その経済的自立を助け、生活意欲の助長を図り、併せてその女子又は男子が扶養している児童の福祉を増進するための資金を貸し付ける制度です。「修学資金」については、父母のない児童、寡婦が扶養する子に対し、無利子で貸し付けされます。お申込みに関する詳細については、お住まいの地域の相談窓口（各地広域振興局保健福祉環境部／保健福祉環境センター）へ直接お問い合わせください。

貸付限度額	自宅通学のとき	自宅外通学のとき
	月89,000円以内	月126,500円以内
貸付期間	就学期間中	
保証人	必要	
償還期限	当該学校卒業後6カ月経過後20年以内	

◆入寮奨学生制度

本校が指定する寮に入寮する場合、入寮奨学生として月々5千円（年間6万円）を補助する制度です。

1. 応募資格

以下（①～③）の「すべて」の要件を満たす方

- ①本校が指定する寮への入寮を希望される方
- ②自宅から公共交通機関を利用しての通学が困難な地域にお住まいの方
- ③社会人に必要な基礎能力や専門知識を身につけるための目標と意欲を持っている方

2. 応募方法

本校ホームページより「入寮奨学生申請書」をダウンロードして印刷し、必要事項をご記入のうえ、合格発表後に入試事務局に提出してください。提出する際は、本校ホームページより「提出用封筒（長3）表書き」をダウンロードして印刷し、自分で用意した封筒に貼ったうえで切手を貼りポストに投函するか、郵便局窓口から発送してください。

3. 入寮奨学生の認定

応募資格を満たしている方から「入寮奨学生申請書」が提出された場合、特に試験等は行わず認定されます。

ただし、入寮後に寮規約に反する行為があった場合や、本校への登校が常ではない状況等が見られた場合は、入寮奨学生の権利が取り消されますのでご了承ください。場合によっては、退寮いただくこともあります。

4. 入寮手続き

「入寮奨学生申請書」提出後の手続きは、寮とご本人の間で進めていただきます。ご希望される寮に直接ご連絡いただくと、寮から「契約に必要な書類一式」がご自宅に送られますので、寮が指定する期限までに必要書類を提出し、契約を結んでください。

なお、入寮手続きが完了しましたら、入寮先の寮名を、入試事務局（info@mclfood.ac.jp）までメールにてご報告くださいますようお願いいたします。

◆オープンキャンパスおよび学校説明会参加者特典

①高校生・短大生・大学生対象

◆交通費補助

本校の規定により交通費を補助いたします。

※MCL 専門学校グループの無料送迎バス運行の無い日に限る

※年度内上限2回

②高校生・短大生・大学生・その他社会人など対象

◆参加特典

参加回数により、一人あたり最大2つの参加特典を付与いたします。

イベント参加1回目 選考料（10,000 円）免除

※学年は問いません。

※AO入試には適用にはなりません。

イベント参加2回目 選考料（10,000 円）免除＋選考試験一部免除

※2026 年 4 月に進学予定の方が、2025 年 4 月以降に2回目（数回目）の参加をした場合

※AO入試には適用にはなりません。